

謹啓向暑之候

閣下弥御健勝奉慶賀候

陳者東洋拓殖株式會社

改正法律案之儀、付下候

歳以降種々御配慮被下候

不幸にして衆議院の容るゝ所

と不成御同様遺憾に存候

此上、先づ會社内部之整理を

遂げ次ぎ議會に於て改正法

案を成立せしめ度希望を以

て、爾後調査を進め且會社小

對して極力整理すべし様申

言置候處去四月中吉原

總裁野田副總裁等ハ辭

堂一、本、東、理、三、折、申
含置候處去四月中吉原
總裁野田副總裁等ハ辭
表を提出シテ自決致度由申
出候得共總會を目前に控
ヘテ進退スルハ徒ラ紛糾を
増すのみニテ相互の利益に非ず
暫ク隱忍シテ整理に従ヒ時機
を俟ツヘク辭表ハ生手元預
置ヘテ旨相諭候次第御座
候去五月同會社總會席上
吉原總裁ヨリ辭表提出之
事情報告致候儀ハ斯ル關
係カ爲ニ御座候得共目下
内外多端之折柄一々些細乃
事情を具申シ尊慮を煩は志
候キモ寧ろ會社内部の整理
調査を遂げ案を具ヘテ稟
請致候節重役の辭表取
纏め進達乃所存ニテ現ニ調
査之歩を進めつゝある次第に
御座候外間種々之道聽
有之候折柄右ノ事情御

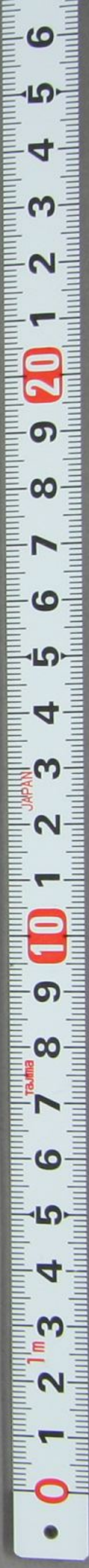
候者北寧の會社内部の整理
調査を遂げ案を具へて稟
請致候節重役の辭表取
纏も進達乃所存にて現に調
査之歩を進めたる次第に
御座候外間種々之道聽
有之候折柄右の事情御
含置被下度仍而近状
御内報旁此段得貴意
申候時下不順之候折角
御自愛奉禱候敬具

大正五年五月三十日

寺内正毅

伯爵大隈重信閣下

大隈伯閣下
必執展





奇四正毅